



令和8年10月29日 第7号
豊高で世界と出会う



祝 兵庫県立豊岡高等学校創立130周年記念式典

豊高's Character 10/10 Debut!!

My name is とようさん

キャラクター考案
79期生 太田あみ
木内彩葉
峰浦愛菜
岩崎真優 (順不同)



生徒代表挨拶



学校長式辞



新制服紹介



記念講演 演題【競争と修行】 講師 内田 樹



10月10日土、豊岡高等学校創立130周年記念式典が本校の和魂ホールで挙行されました。厳肅な雰囲気の中式典が進行し、最後は校歌斉唱で締めくくられました。

昔日の面影をしのばせるよう、豊岡中学校の校歌は全男子生徒、豊岡高等女学校の校歌は全女子生徒、そして現在の校歌は参加者全員が歌いました。生徒達は校歌練習の時には言葉の難しさがあつたものの、それぞれの歌詞の意味を理解し、そこに想いを込めて歌うことができました。

式典の後は、来年度から変わる新制服の紹介、記念講演が行われました。

10/15 防災訓練

定期考査の最終日、防災・避難訓練を行いました。今年も様々な災害が各地で起こっています。いつ、どこで、どのような災害に遭遇しても対応できる実践的な力を身につけることが求められています。災害は想定ではなく前提であるということを忘れず、備えておくことが大事です。

消防署の方からも、普段から自分の安全、自分の命は自分でしっかりと守れるよう行動して欲しいと話がありました。訓練後、3年生は緊急時において人力や毛布等を使つての搬送方法、2年次は校舎3階からの脱出訓練、1年次は消火器の使用方法並びに消火訓練を行いました。

10/12 英語スピーチコンテスト

第41回兵庫県高校生英語スピーチコンテスト但馬支部大会に、本校2年生の木本明さんと柴原一花さんが出場し、それぞれ『One Way to Grasp Art』 『What Can I Do?』というタイトルのスピーチを行いました。『One Way to Grasp Art』は、芸術をどう捉えるか、それが自分のものの見方をどう変えるかというテーマで、聞きこたえのあるスピーチとなりました。『What Can I Do?』は、実践的な英語力をどのように身に付けるかというテーマで、英語に苦勞する高校生が共感を覚えるような興味深い内容でした。

但馬地区の高校生18名が参加し、様々なテーマでスピーチを行いました。並みいる強豪を抑え、木本さんが優勝、柴原さんが2位という結果を収めました。

二人は11月7日(土)に明石市立市民会館で開催される県大会に出場します。